令和8年度第2回区政会議（福祉部会） 意見交換

生活習慣病を予防し、健やかに暮らすために、地域と行政は何ができるか

―特定健診・がん検診の受診率向上を考える―

日時: 令和8年10月6日（火） 19時

健康寿命について

		健康寿命（男性）	健康寿命（女性）
R２年 (2020年)	港区	**77.66歳**（市内18/24位）	**82.70歳**（市内19位/24位）
	【参考】市内1位	80.45歳（阿倍野区）	85.11歳（福島区）
	【参考】大阪市平均	77.80歳	83.37歳
R元年 (2019年)	【参考】全国平均	79.91歳	84.18歳

出所：大阪市「年次別健康寿命（市・24区）」令和2年データ、大阪市「すこやか健康21(題3次)」

健康寿命とは

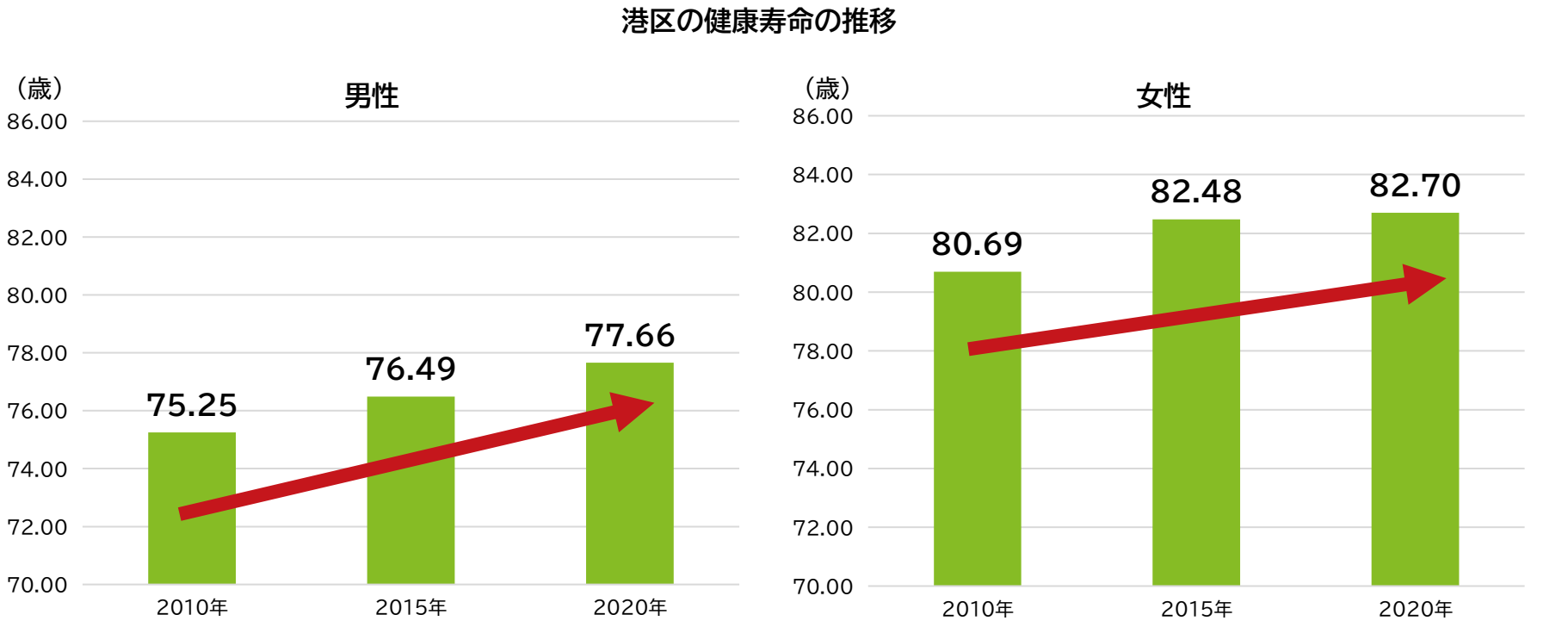
「ある健康状態（大阪市においては『日常生活動作が自立している期間』）で生活することが期待される平均期間またはその指標の総称」

＝

介護や支援を必要とせず、元気に自立して生活できる期間のこと

男女ともに、**健康寿命は大阪市平均を下回っています**。
大阪市は、健康増進計画「すこやかおおさか21（第3次）」において、生活習慣病の予防、生活習慣の改善、健康を支え守るための地域づくりの3点の方向性を掲げています。

健康寿命の推移

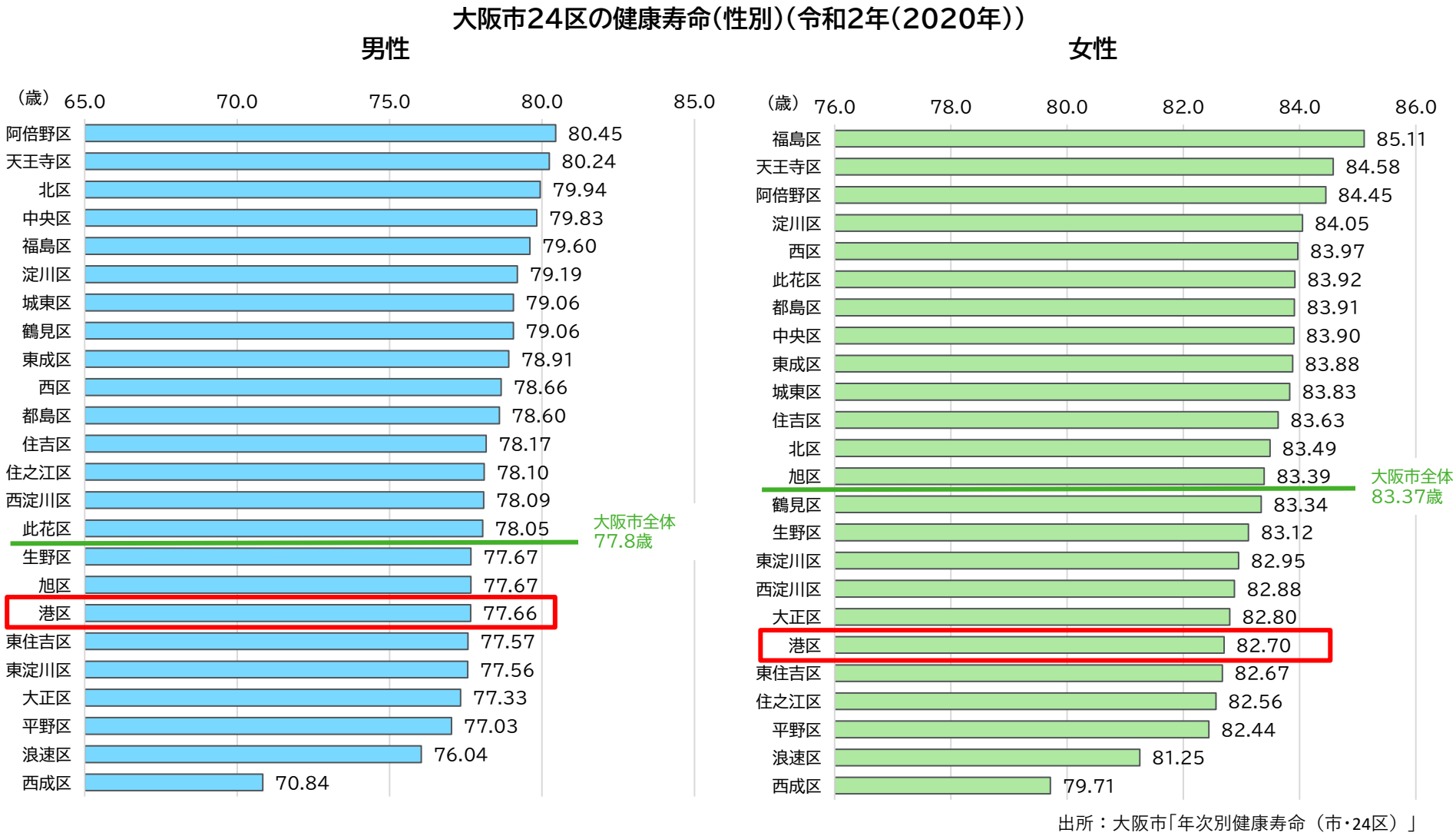


出所：大阪市「年次別健康寿命（市・24区）」

健康寿命は大阪市平均を下回っていますが、**港区の健康寿命は伸びています**。
健康寿命は、「介護や支援を必要とせず、元気に自立して生活できる期間のこと」と定義されており、今後ますます高齢者の比率が高まる状況が見込まれる中、重要な指標として注目されています。

大阪市各区における健康寿命

大阪市24区の健康寿命のデータは以下のとおりです。



出所：大阪市「年次別健康寿命（市・24区）」

特定健診の受診率について

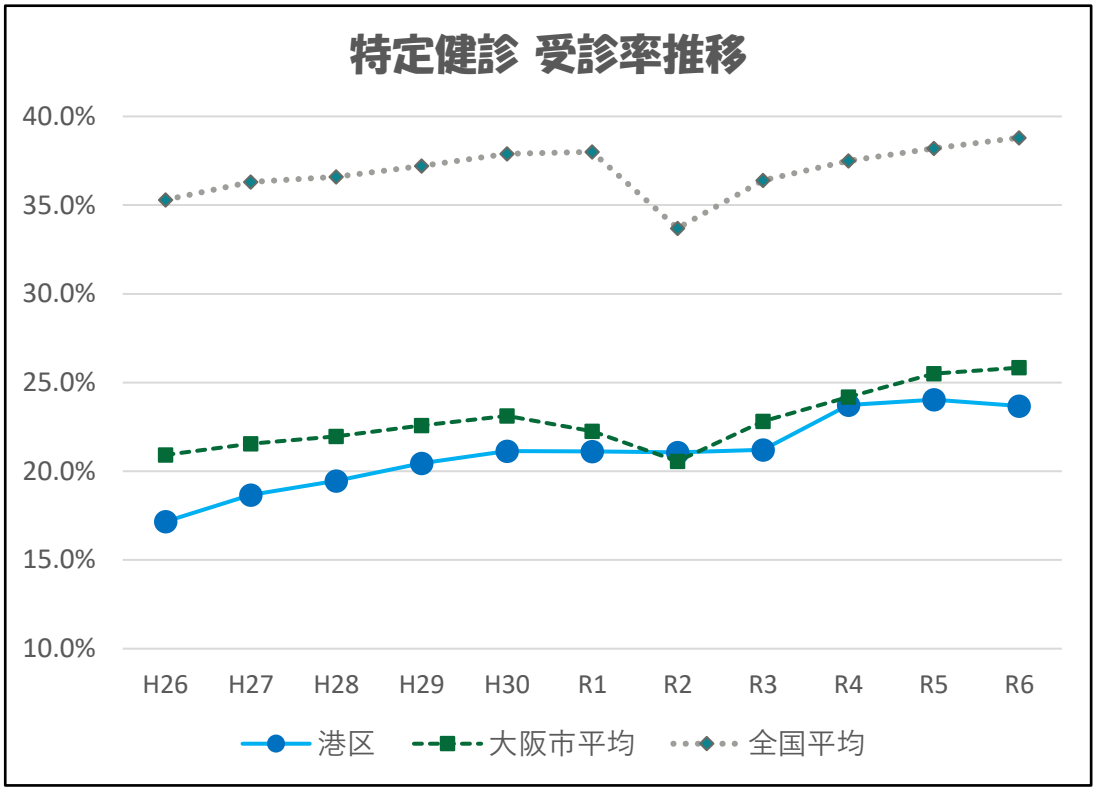
特定健康診査（特定健診）とは、40歳～74歳の方を対象に実施する、メタボリックシンドロームに着目した健診のことであり、ここでは、国民健康保険加入者の受診率について示しています。

港区 特定健診受診率【R6年度（2024年度）】

	男性 受診率 	女性 受診率 	男女合わせた受診率
港区	**21.2%**（市内20/24位）	**26.1%**（市内22位/24位）	**23.7%**（市内21位/24位）
【参考】市内1位	26.9%（阿倍野区）	32.6%（阿倍野区）	30.0%（阿倍野区）
【参考】大阪市平均	22.8%	28.6%	25.8%
【参考】全国平均	35.3%	41.9%	38.8%

大阪市の特定健診受診率は、全国よりかなり低い水準にあります。
そのなかでも、さらに港区は、市内24区内で低い水準となっています。

特定健診の受診率の推移

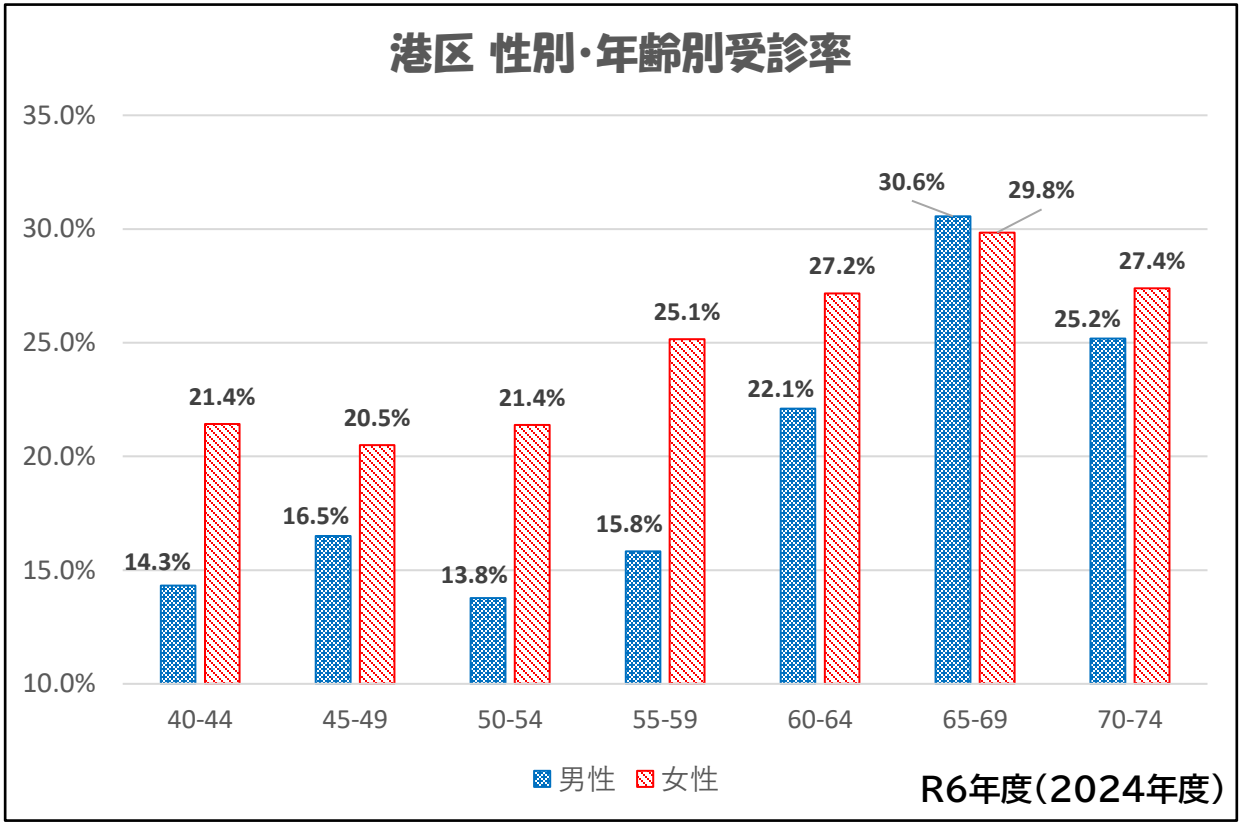


市内24区内における
港区の受診率順位の推移

H26	24位
H27	22位
H28	21位
H29	20位
H30	21位
R1	17位
R2	11位
R3	19位
R4	15位
R5	20位
R6	21位

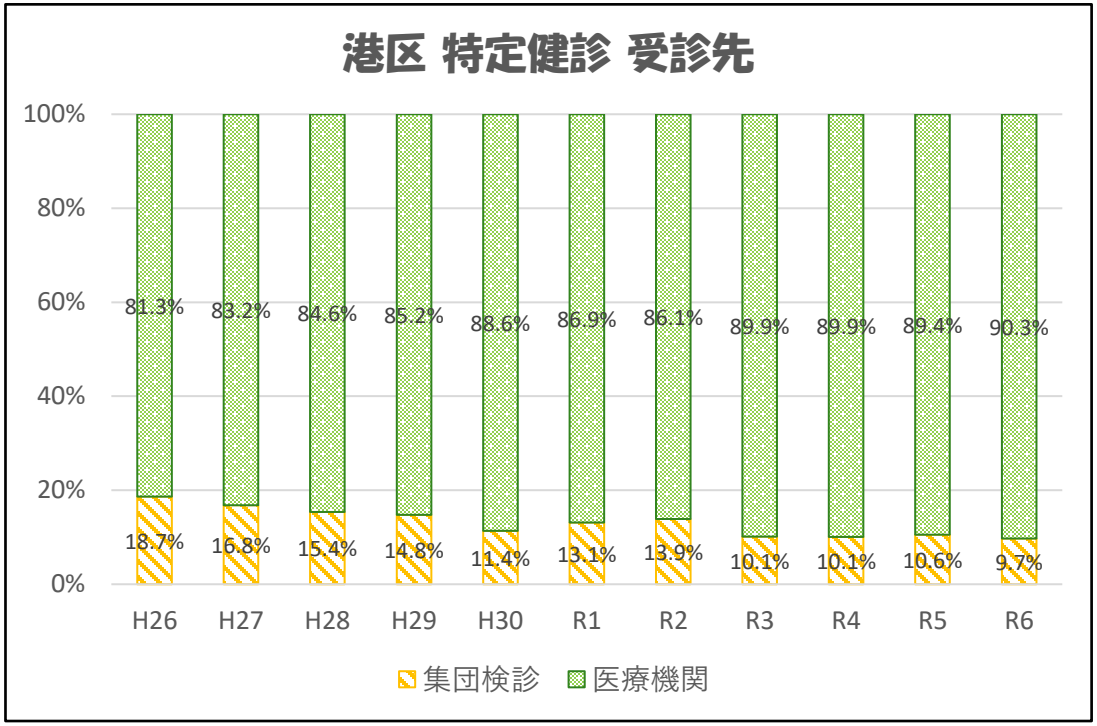
全国の受診率は、コロナ禍で大きく落ち込みましたが、現在、以前の水準を取り戻しています。
大阪市もコロナ禍で少々の落ち込みはありましたが、現在は、以前よりも高い受診率となっています。
港区は、コロナ禍でも変動はなく、その際は市内24区内の順位はあがりましたが、現在は以前よりも高い受診率になっているものの、相対的に順位を落としています。

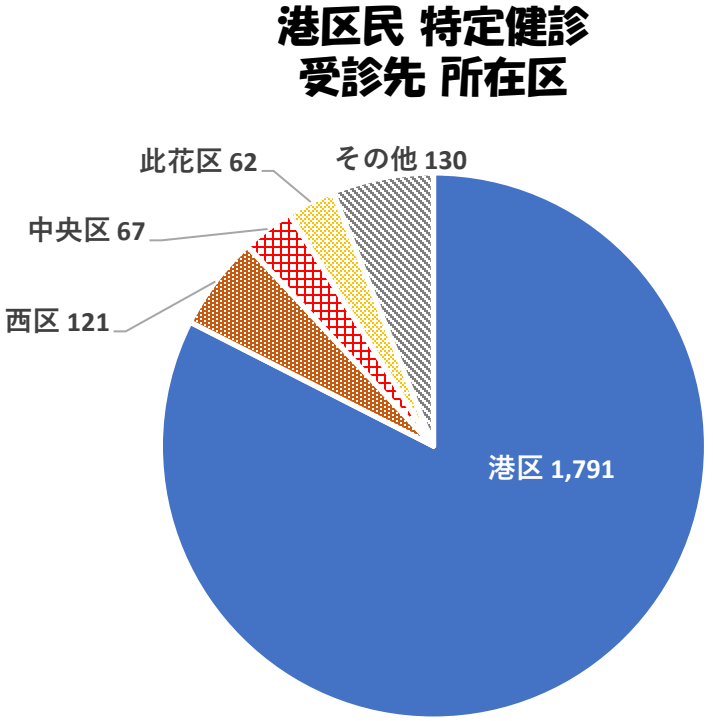
特定健診の性別・年齢別受診率



男性は、65～69歳を除き、女性よりも低い受診率となっています。
年代別でみると、40～50歳代の若い世代が低い状況となっています。
60歳代以降で受診率が伸びていますが、全国平均ではもっと受診率は伸びています。

特定健診の受診先





どちらもR6年度（2024年度）

特定健診の受診先は、１～２割が港区役所における集団検診ですが、年々、医療機関への受診へと移行しています。
港区内の受診先が大勢を占めていますが、他区への受診も一定程度見受けられます。

がん検診の受診率について

大阪市のがん検診受診率の推移

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
胃がん	2.1%	2.1%	2.5%	2.2%
大腸がん	3.9%	3.9%	3.8%	3.9%
肺がん	3.3%	3.4%	3.3%	3.2%
子宮頸がん	9.5%	9.5%	9.5%	9.3%
乳がん	6.9%	6.8%	7.4%	7.5%

大阪市のがん検診受診率は、令和4年度から令和7年度まで大きな伸びが見られず、特に胃・大腸・肺がん検診は低い水準で推移しています。

受診率の向上に向けた取組について

R7年度に実施した主な取組

未受診者に対して **受診勧奨はがき**を送付	**区内広報板**に**ポスター**を掲出	区内スーパーや健康関連の**イベント**などで **チラシの配布**による受診勧奨案内	来庁者に対して **待合の椅子等**に**勧奨チラシ**を配架

R8年度に新たに実施している取組





特定健診の受け方などを**シンプルにまとめた区独自のHP記事**を作成し、**区HPトップページにバナー**を掲載

健診の種類や検査項目などを**分かりやすくまとめたチラシ**を作成し、**庁舎エレベーター**内等に配架





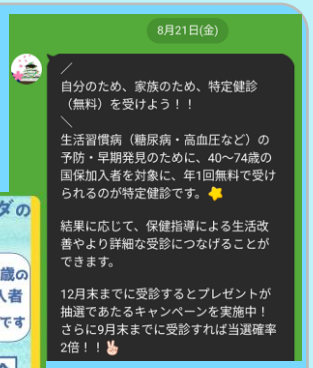
少しでも目に触れる機会を増やす！



12月末までに特定健診を受けると**抽選でプレゼントがあたるキャンペーンのチラシ**を作成し、**待合の椅子等**に配架







SNS（XやLINE）で受診勧奨のポスト**投稿**

介護予防の更なる推進
「“すかい”プロジェクト」

大阪市は、令和7年度から、介護予防をさらに推進するため、
　『す』こやかに
　『か』いご予防で
　『い』い人生
の頭文字を取った「すかいプロジェクト」を実施しています。

高齢者の皆様が、いきいきと自分らしく暮らし続けられるよう、「知る」「始めてみる」「楽しむ」「広げる」の4つを柱に、これまで以上に介護予防の取組を進めていきます。

区政会議での意見交換内容
＜個人ワーク・全体共有＞

問1　特定健診・がん検診を受けない人は、なぜ受けないと思いますか？

問2　逆に、「受けてみようかな」と思うきっかけは？

問3　「こんな方法なら、自分も受けてみる」と思う方法は？

問4　地域や行政ができそうなことは？